

貸借対照表

令和6年3月31日

試算（推定）

（単位 千円）

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	本 年 度 末	科 目	本 年 度 末
固 定 資 産	6,309,506	固 定 負 債	501,951
有 形 固 定 資 産	5,943,098	18 退 職 給 与 引 当 金	501,951
1 土 地	506,000	流 動 負 債	554,303
2 建 築 物	4,546,674	19 短 期 借 入 金	30,000
3 構 築 物	36,864	20 未 払 金	151,177
4 教 育 研 究 用 機 器 備 品	290,166	21 前 受 金	226,946
5 管 理 用 機 器 備 品	5,954	22 預 り 金	146,110
6 図 書	545,827	23 仮 受 金	71
7 車 輛	0		
8 船 舶 ・ 舟 艇	108		
9 建 設 仮 勘 定	11,504	24 本 部 勘 定	6,539,754
特 定 資 産	8,273		
10 機 器 購 入 引 当 特 定 預 金	8,273		
そ の 他 の 固 定 資 産	358,135		
11 借 地 権	357,000		
12 ソ フ ト ウ エ ア	233		
13 差 入 保 証 金	902		
流 動 資 産	708,181		
14 現 金 預 金	606,810		
15 未 収 入 金	94,519		
16 前 払 金	5,810		
17 仮 払 金	1,042		
		負 債 の 部 合 計	7,596,008
		純 資 産 の 部	
		基 本 金	12,292,703
		25 第 1 号 基 本 金	12,056,345
		第 2 号 基 本 金	0
		第 3 号 基 本 金	0
		26 第 4 号 基 本 金	236,358
		繰 越 収 支 差 額	-12,871,023
		翌 年 度 繰 越 収 支 差 額	-12,871,023
		純 資 産 の 部 合 計	-578,321
資 産 の 部 合 計	7,017,687	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	7,017,687

本学園では設立当初より部門別管理を行っていないため、正規の貸借対照表を作成することはできません。学校法人会計基準においても部門別の貸借対照表を作成する仕組みにもなっており、本学園におきましても同基準に則って学園全体の貸借対照表を作成しております。しかしながら、この度のご要望に少しでも添えるべく正規の貸借対照表ではありませんが、千葉科学大学の令和6年3月31日時点の貸借対照表を試算いたしました。試算要領と致しまして、財産目録及び計算書類で千葉科学大学として明確な科目について計上し、また、明確に明記されていない科目のうち、学園全体額から按分することで試算できる科目（退職給与引当金、第4号基本金）については、算出根拠に準拠し、概算で試算しております。この度の貸借対照表試算にあたり、土地や建物等は簿価ベースであり、時価ではありません。算出根拠につきましては、下記のとおりとなります。

<資産の部>

- 1～9.11.12 財産目録より
- 7 車両は2台所有、備忘価格として2円
- 9 建物等が完成するまでの支出分（講義棟空調機等改修工事設計料）
- 10 機器購入計画に基づく次年度以降の繰越分
- 11 校舎敷地無償貸与時の土地造成費用（H16年度本部からの支出分）
- 13 借家敷金
- 14 千大名義の銀行口座残高を計上している（本部からの支出分）
- 15 資金収支内訳から徴収不能引当金額（千大分）を差し引いた額
私立大学退職金財団交付金91,420千円他
- 16 資金収支内訳より 火災保険料等の前払金
- 17 資金収支内訳より 光熱水費業者負担分等

<負債の部>

- 18 引当金のうち千大分を按分により概算を試算した
- 19 看護学部開設時借入金は令和6年4月に完済
- 20 資金収支内訳より 期末未払金（退職金・人件費・経費等）
- 21 資金収支内訳より 翌年度分の授業料等で当年度納付分
- 22 源泉所得税、住民税等
- 23 資金収支内訳より 入学手続金等過剰入金分等
- 24 千大開設前年度（H15）設置経費整備分を含め本部から調達分の累積額

<純資産の部>

- 25 有形固定資産及びソフトウェアの取得価格
- 26 第4号基本金組入算定に際し千大分を按分により概算を試算した